

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
1 年

6月20日(金)2校時

国語「さとうと しお」

本時のねらい

○「どちらも」や問いの文の意味をたしかめ、読んで分かったことをまとめることができる

展開

学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
1. p46～51 を音読し、砂糖と塩について分かったことを発表する。	○追い読みをして、発音や、言葉を区切る位置を明確にし、語彙力を高めていけるようにする。
2. 本時のめあてを知る	よんでわかったこと かんがえたことを ともだちに つたえよう
3. p52、53が残っていることに気付かせて、「どちらも」の意味を再確認する。 ・ワークシートの表面に取り組み、砂糖と塩の共通点と相違点について気付かせる。	○砂糖と塩の共通点が最初にも出てきていたことにも気づかせる。 ○全文から読み取ることを伝え、読み取ることが難しい児童には、ページのヒントを出して、書けるようにする。
4. 食べたものをおいしくするとはどういったことなのかジャムを例にして言い換える。 ・さとうは、ジャムを甘くします。	○甘くないジャムはどうか想像させ、どうすればいつものジャムになるのか考えさせる。
5. ワークシートの裏面に取り組み。	○選択制の問題にして、全員が取り組めるようにする。
6. 学習のまとめをし、次時の学習の内容を確認をする。	・最後に全文を音読し、学習を振り返る。